

● 大学生が狭山の魅力づくりに取り組むプランを市長に発表しました



11月9日(水)、市内4大学の学生による「狭山市の魅力づくり事業」のプレゼンテーションが行われました。

これは、4月に狭山市と西武文理大学、東京家政大学、武蔵野学院大学、武蔵野短期大学の4大学がそれぞれ締結した「連携に関する基本協定」に基づく事業で、大学生が若い世代を狭山市に呼び込むプランを企画し、市長に発表したものです。

参加した15名の学生は、5月からワークショップを行い、まちを歩き、自分たちに何ができるかを真剣に考え、半年をかけて具体的なプランを立案。ビッグデータから市の産業構造や人口動態、人の流れなどを把握できる地域経済分析システム(RESAS)を活用するとともに、狭山青年会議所に協力いただきプランの完成度を高めてきました。

この日、発表されたのは、「SNSを活用した情報発信」と「狭山茶と地元スイーツを活用した市の知名度向上イベントの開催」のプラン。「市外の方に狭山市を知ってもらい、休日にも訪れる価値のあるまちにしたい」と熱い思いで発表されました。市長からは「熱意をもって取り組んでくれたことは大変うれしい。私も、狭山市をもっと活気のあるまちにしていきたい」と感想が述べられました。

問合せ政策企画課へ内線7133

● ふるさと納税の返礼品に「入間航空祭の観覧席」が登場

11月3日(祝)、ふるさと納税の返礼品として、市庁舎屋上に入間航空祭の観覧席を用意しました。



遠くは北海道や広島から寄附の申込みがあり、用意された150席はほぼ満席。当日、観覧者は、狭山茶や「さといもコロッケ」など地元の名産を楽しみながら、迫力あるブルーインパルスなどの展示飛行を間近に鑑賞しました。

問合せ財政課へ内線7113

埼玉県知事表彰

11月14日(県民の日)に、「埼玉県知事表彰式」が行われました。受賞おめでとうございます。

仲川幸成氏(前狭山市長)



長年にわたり、狭山市長及び狭山市議会議員として地方自治の振興発展に尽力されました。

この間、都市基盤の整備や行財政改革を進めるとともに、「地区センター」の設置や「狭山元気大学」の開校を通じ、協働によるまちづくりに積極的に取り組まれました。さらに企業誘致や既存企業の振興にも尽力し、住宅都市として、また県下有数の工業都市として狭山市の持続ある発展に大きく貢献されました。

問合せ秘書課へ内線5051

消防功労者表彰

12月3日(土)に、「消防功労者表彰式」が行われました。受章おめでとうございます。(敬称略)

◆消防庁長官表彰

前分団長・宮岡元樹ほか10名

◆埼玉県消防協会表彰

家族顕彰▶岩澤久美子 特別功労章▶粕谷紀仁
一等功労章▶岩澤哲也 二等功労章▶原寛豊ほか

13名 三等功労章▶細田憲一ほか12名 機関技能章▶橋本直也ほか17名 勤続章▶下村雅明ほか

1名 民間防災団体自衛消防機関▶大日本印刷株式会社▶株式会社ロッテ 消防功労章▶太田博希▶小島一雄▶佐野実▶逢坂芳弘▶片山嗣

◆埼玉県消防協会狭山入間支部表彰

無火災消防分団▶第1分団▶第2分団▶第4分団▶第5分団▶第6分団 特別功労章▶高橋和宏ほか

12名 一等功労章▶宮本和範ほか13名 二等功労章▶奥富照夫ほか19名 三等功労章▶酒井直人ほか

12名 消防功労章▶齊藤雅樹▶諏訪部栄一▶梅田実

問合せ防災課へ内線3697

市長の主な動き

- 11/1...東京電力ホールディングス 株福島第一原子力発電所現地視察
- 11/3...ふるさと納税返礼品「特別観覧席」訪問
- 11/5...市政功労者表彰式
- 11/13...さやま大茶会
- 11/16...川越県土整備事務所への要望活動
- 11/17...災害対策本部訓練
- 11/20...交通安全市民大会
- 11/22...不老川流域対策推進協議会要望活動
- 11/29...市議会第4回定例会

バトンを渡された世代が、その時代を知恵と工夫と努力で走りぬぎ、次の世代を信じてまたバトンを渡していく。干支も申から酉へとバトンパスとなります。来年も狭山市が羽ばたけるように頑張ります。



一般功労と感謝状の受賞者

- 自治功労
自治協力員12年以上の方、法令・条例等に基づいて委嘱された委員12年以上の方
▼石原正夫(自治協力員) ▼小林明(基地対策協議会会長) ▼春原穂(介護認定審査会委員) ▼西村孝(総合計画審査会委員)
- 保健衛生功労
保健衛生関係団体役員など12年以上の方、市立学校医など12年以上の方
▼廣澤信作(狭山市医師会役員) ▼高木正人(市立学校医) ▼織田良雄(同) ▼風間浩美(同)
- 社会福祉功労
人権擁護委員など12年以上の方、民生委員・児童委員など12年以上の方
- 交通安全・消防功労
交通指導員12年以上の方、消防分団長で消防団員として15年以上の方
▼窪田恵(交通指導員) ▼大石明(消防団第2分団分団長) ▼宮岡直(同第3分団分団長) ▼原寛豊(同第4分団分団長) ▼田口泰則(同第6分団分団長)
- スポーツ功労
各種スポーツの指導者として12年以上の方
▼残間壽満(スポーツ推進委員) ▼西山文子(同)
- 感謝状
○多大な寄附をされた方
▼江頭宏昭 ▼奥富喜平 ▼狭山ライオンズクラブ
問合せ秘書課へ内線5052
- 一般功労表彰
※敬称略。順不同で、()内は表彰の対象となった主な職です
- 上の方
▼石川誠(人権擁護委員) ▼渡邊寛子(民生委員・児童委員)

11月5日(土)に、市政の発展に顕著な功績のあった方々に対し表彰状や感謝状を贈り、その功績をたたえる「平成28年度狭山市市政功労者表彰式」が挙行されました。受賞おめでとうございます。受賞された皆さんは次のとおりです。

市政功労者を表彰

ONE for All 市長が走る! ⑭



特別天然記念物の「尾長鶏」と一緒に

繋いでいく心を大切に

今年、最も感動的なシーンを上げるとすれば、オリンピック陸上男子400メートルリレーの決勝です。

日本代表の4選手は他国の選手に比べ、肉体的に恵まれているとは言えず、また、100メートル9秒台の記録を持つ選手がいない中で、銀メダル獲得。それを可能にしたのは世界を驚かせた高度なバトンパスにあると言われています。肉体的なハンデは、知恵と工夫と努力によって克服できることを証明してみせた37秒6の激走。練習を積み重ねた自分と仲間への絆は、どのチームよりも強かったに違いありません。この快挙は、まさに「日本人の、仲間を信じて繋いでいく心」が結実したものだと思っています。